

議会だより



京丹波町
KYOTAMBA TOWN

発行／京都府京丹波町議会

〒622-0292
京都府船井郡京丹波町蒲生八ツ谷62番地6
TEL.0771-82-3805 FAX.0771-82-2816
e-mail : gikai30@town.kyotamba.kyoto.jp
HPアドレス : <http://www.town.kyotamba.kyoto.jp/gikai/>



第4号

平成18年7月



プール開き（下山小学校）

6月定例会

ここが聞きたい
一般質問に7人

旧3町最終決算
基金27億円、地方債377億円

京丹波町議会ホームページアクセス件数
1,692件（平成18年6月30日現在）

目次

丹波町、瑞穂町、和知町、 水道事業組合決算及び補正予算…	2
条例の制定・改正など……………	6
一般質問……………	7
委員会活動報告……………	14
新町まちづくりに一言……………	16

歳出総額

17年度 旧3町最終決算(打ち切り) 96億円

基金27億円、地方債377億円新町へ引き継ぐ

(1人当り預金15万円) (1人当り借金210万円)

●一般会計決算額 (17年10月10日打ち切り) (単位:千円)

区分	丹波町	瑞穂町	和知町	合計
歳入	2,497,102	1,956,646	1,638,868	6,092,616
歳出	2,357,103	1,873,323	1,542,572	5,772,998
差引	139,999	83,323	96,296	319,618
不納欠損額	35,789	0	4	35,793

●基金・地方債 (17年10月10日現在) (単位:千円)

区分	丹波町	瑞穂町	和知町	合計
基金残高				
一般会計	847,273	707,879	389,452	1,944,604
特別会計	39,894	34,119	365,793	439,806
計	887,167	741,998	755,245	2,384,410
水道事業組合会計	277,868		—	277,868
地方債残高				
一般会計	6,097,895	5,068,924	6,217,952	17,384,771
特別会計	2,882,062	5,052,776	2,052,076	9,986,914
計	8,979,957	10,121,700	8,270,028	27,371,685
病院事業会計	—	1,753,760	—	1,753,760
水道事業組合会計	8,585,110		—	8,585,110

18年第2回定例会は、6月13日から26日までの14日間開催されました。

本定例会には、旧3町の17年度一般会計・特別会計決算、条例の制定、補正予算など、60議案が提案され、全議案を可決・承認・認定しました。

一般質問には7名の議員が立ち、23項目について執行部の所見を求め、疑義を質しました。

一般会計決算

丹波町・瑞穂町・和知町の17年度予算は、合併前日の10月10日をもって打ち切り決算され、10月11日に京丹波町に引き継がれています。

本定例会に、各町の「一般会計歳入歳出決算の認定」議案が提案され、質疑・討論・採決の結果3議案とも認定しました。

〔賛成多数〕

主な質疑・討論

〔丹波町〕

問 不納欠損額が15・16年度と比べると極端に増えている理由は。

課長 平成11年度以前の滞納分で、生活困窮者・居所不明者・差し押さえ財産のない者に関して、時効による不納欠損処理をしました。

問 先行取得用地の基金積立は、どのように活用するのか。

町長 即座に事業化は困難ですが、点在している土地を今後できるだけまちづくりに活用していきたい。

問 堆肥センターは、現在機能しているのか。

課長 5月末に工事が完成。本格稼働し、堆肥生産を行っています。

問 食彩の工房の今後の運営は。

課長 公社の合併や指定管理者制度導入を検討していきたい。

反対討論 東まさ子議員

土地開発公社の土地処理は3億円の基金積立より、筆ごとの活用計画を行うこと。鳥インフルエンザ基金は国府が処理すべき費用である。都市公園は、住民合意が得られていない。契約より事業費が

必要があると考えています。

問 歳計外現金の運用収入とは。

支所長 職員の団体保険や財形貯蓄などの取り扱い手数料が大きなものです。後年度の財政事情に備えて、歳計外で預かっていたものを運用収入として繰り入れたものです。

問 農村環境改善センター管理委託料70万円とは。

支所長 改善センターは、わちブランド横に設置しており、地元で管理を委託しています。

問 農林業体験公園の活用方法や取り組みは。

課長 公園の工事は完了しており、ふるさと振興センターに管理を委託し、活用方法は地元と調整されます。

地域コミュニティ事業補助金により、環境整備や集落の活性化を図り、住民本位の行政が推進された。仏主水車小屋新築事業、有害鳥獣防除施設設置、農業機械導入、林道開設など農林業振興に投資され、木ノ上住宅団地建設、大迫上乙見線道路改良など、着実に事業が執行されており賛成する。

ので、こんなやり方をまじめに納税している住民は納得できない。前町長の責任と政治姿勢を厳しく指摘し反対する。

〔瑞穂町〕

問 町税の収納率は。収入未済に対する取り組みは。

課長 収納率は、56・1%です。徴収の対応は、夜間納税窓口などを設置して対応しました。

問 農業公社の負担金が増額されている理由は。

支所長 加工関係に経費が必要であったため。

問 堆肥センター改修補助の内容と今後の管理運営は。

支所長 台風23号による被害に対して半額負担しました。17年度末までに点検し、地元農

家で2戸がJAからの譲渡を受けて活用すると聞いています。

問 CATV運営に対する持ち出し金は。する。

支所長 経費節減に努めているが、年間で1700万円程度の持ち出しは必要です。

問 鐘乳洞公園委託料はいくらか。また、基準は。

支所長 委託料の基準は、入園料の9割を支払っています。支払実績は9月分までです。

による事業計画や事業費であり、見直し精査が行われていないことを指摘して反対する。

賛成討論

山内武夫議員

生活、福祉重点のまちづくりを基調に事業が進められ、完成した瑞穂病院の円滑な滑り出し、CATVで地上デジタル放送が視聴可能、若者定住のための三ノ宮住宅団地の完成、町道などの修繕や災害復旧の対応にも努力され、まちづくり計画の着実な推進と住民生活優先の予算執行がされており賛成する。

〔和知町〕

問 伝統的行事(ふるさと祭り)補助金80万円を支出しているが、事業の評価は。

助役 恒常的に支出された補助金であり、効果はあまり期待できなかった。見直しをする

合併推進負担金は丹波町の庁舎整備や和知町の電算統合、瑞穂町の例規集、ホームページなどにかかる費用1億6780万円を3等分したものであるが、財政規模に応じた負担にすべきである。また、水道組合の負担金は人口見積り過大

賛成討論 藤田正夫議員

歳入歳出予算に計上されていない歳計外現金運用は二重帳簿であり、合併直前に明らかにするのは、住民への裏切りである。財政難を住民に説明しながら、大型事業の見直しや整理が不十分である。執行してきた予算を、責任者自らが行政効果がなかったと表明されるような決算に賛成できない。

反対討論 山田 均議員

歳入歳出予算に計上されていない歳計外現金運用は二重帳簿であり、合併直前に明らかにするのは、住民への裏切りである。財政難を住民に説明しながら、大型事業の見直しや整理が不十分である。執行してきた予算を、責任者自らが行政効果がなかったと表明されるような決算に賛成できない。

合併直前に進められたも

オーバーした堆肥センター整備工事はルール違反。水は十分にあり畑川ダムは中止すべきことを指摘し反対する。

賛成討論

野口久之議員

台風による災害復旧事業、水資源対策としての統合水道事業、農林業基盤の整備など、重点事業に予算執行され、大きな課題であった土地開発公社先行取得用地に関しては、3億円の基金積立を新町に引き継がれている。引き続き、住民福祉の向上と社会資本整備を図る事業が推進されることを期待し賛成する。

反対討論

山田 均議員

町税で3578万円余りの多額の不納欠損処理が執行され納得できない。税の公平な負担からも、不納欠損処理は、厳格に行うべきである。今回の処理は、合併直前に進められたも

特別会計決算

17年度の丹波町8特別会計、瑞穂町10特別会計、和知町10特別会計、水道事業組合2会計、瑞穂病院事業会計の決算認定議案が提案され、質疑・討論・採決の結果、31議案とも認定しました。

●特別会計決算額（10月10日打ち切り）（単位：千円）

主な特別会計		丹波町	瑞穂町	和知町
国民健康保険	歳入	358,469	242,470	142,446
	歳出	352,029	224,452	200,028
老人保健	歳入	409,099	322,984	212,715
	歳出	409,099	310,204	231,192
介護保険	歳入	286,032	171,002	195,843
	歳出	249,380	158,921	170,295
水道組合(丹波・瑞穂) 簡易水道(和知)	歳入	340,995		52,810
	歳出	307,136		146,255
下水道	歳入	177,855	153,779	-
	歳出	171,961	126,923	-
集落排水	歳入	-	104,195	21,599
	歳出	-	96,345	37,413
不納欠損(国保)		32,546	0	770

和知町国民健康保険事業

〔全員賛成〕

問 不納欠損6件77万円の内訳と滞納者への対応は。

課長 不納欠損処理をしたのは、平成11年以前の滞納者で、転出により連絡が取れない方、自己破産された方です。処理をした以外で、転出を除き30件の滞納者があり、分納により過

年度分を現年分に乗せして支払っていただきます。

和知診療所

〔全員賛成〕

問 後発医薬品の活用に対する町の考え方と現在の活用状況は。

課長 薬の後発品は約3%使用しています。患者の意思で選択ができるよう法改正されたので、医師と相談しながら考えていきます。

主な質疑・討論

丹波町国民健康保険事業

〔賛成多数〕

問 国保税の収納率による調整交付金のペナルティは。

課長 収納率92%台以下の場合にペナルティが課せられ、減額は年300万〜350万円です。

問 不納欠損の件数と最高額は。

課長 件数は93件で最高額は125万円です。

問 超音波検診は合併後も行っているのか。

課長 超音波検診によるがん発見はこれまでになかった。B型・C型肝炎検査も導入されたためとりやめました。

反対討論 東まこ子議員

国保税の平等割と均等割が大幅な引き上げとなったが、不況の中、住民の負担増を避ける決意があれば、値上げはストップできる。国保税の不納欠損処理が、3250万円と15・16年度に比べ大幅増である。合併直前に、なぜこのような多額の処理をしたのか、その理由を住民に説明すべきであり反対する。

瑞穂町運営バス

〔全員賛成〕

問 ボンネットバスの活用状況と活用方法は。

課長 17年4月〜11月まで中台線として運行していました。改正により土・日運行がなくなつたので使用していません。今後も維持管理や経費面から運行を差し控えます。

瑞穂町特定環境保全公共下水道事業

〔全員賛成〕

問 汚泥引抜作業の委託業者と回数は。

課長 汚泥引抜は、月4回程度で衛生管理組合に委託しています。

瑞穂町国民健康保険瑞穂病院

〔全員賛成〕

問 患者数の増減理由は。また、何人からの寄附金か。

課長 病院新築により患者が増えたと考えます。寄附金については1名で1000万円です。

問 療養病床は満室となっていないが、空き状態にしておく理由はあるのか。

課長 17床のうち16人が入院されています。空き状態にしておく必要はありません。

和知農業集落排水事業

〔賛成多数〕

問 未使用者の戸数と使用料の扱いは。

課長 未使用の場合、1990円を徴収しています。対象戸数は62戸です。

18年度補正予算

一般会計

法律改正や国・府補助金の内示、追加事業の実施など、総額3億1300万円の補正予算を可決しました。

主な質疑・討論

問 子ども会活動推進事業補助金と、学校評価システム構築事業とはどのようなものか。

教育次長 世代間交流などの子ども会活動に、

賛成討論 吉田 忍議員

保険税の滞納繰越分において、3250万円余りが不納欠損処理されたが、内容は強制執行できる財産や収入がない者や居所不明者であり、やむを得ないものと判断する。新町においては、長期安定健全化のため、医療費の適正化と保険税収納率の向上に、より一層の経営努力を要望し賛成する。

瑞穂町農業集落排水事業

〔全員賛成〕

問 町管理の浄化槽施設は何基あるのか。また、汚泥引抜の委託件数は。

課長 17年4月時点で310基です。引抜については、下大久保・梅田で20tを各1回、質美は10tを5回実施しています。

問 都市公園の維持管理について地元との協議は。

一人当たり1500円補助するものです。学校評価システム事業は、学校運営の改善を目的としたものです。

問 土地売却収入1億6600万円を基金積み立てしているが、繰り上げ償還にあてるべきでないか。

課長 起債制限比率を下げるのが大事であり、減債基金に積み立てて、利率の高い地方債の償還にあてます。

問 耐震診断審査委託料の補助率と診断の対象建物は。

教育次長 国の補助率は3分の1です。対象は須知幼稚園、下山小学校、和知中学校です。

問 豊昌池(安栖里)の測量設計委託料の内容は。

課長 調査設計費550万円、受益面積は41ヘクタール、受益戸

賛成討論 野間和幸議員

町有財産(栗園)の売却は危機的な財政状況を脱却するための手立てとして大いに評価する。特産の紫ずきんに対する補助事業、地域の揚水機整備、町道の補修、大倉谷川付け替え工事などに対して積極的な補正であり評価する。

水道事業特別会計

国庫補助金の増額内示により、統合簡易水道整備事業として、1億4640万円の追加

下水道事業特別会計

国庫補助金の増額内示により、事業費を1億1310万円の追加

国民健康保険瑞穂病院事業会計

外科医師と看護師の採用による人件費分、1800万円の追加。

監査報告

各決算は、3町が合併したことによる打ち切り決算となり、通常のものとは性質を異にしている。3町各会計の歳入歳出差引額、債権及び債務は京丹波町に継承されている。安定した財政運営の第一歩をなすものは、公平性と行革の実現にある。税の滞納と不納欠損処分の状況や事情の説明を求めた。大変難しいものが横たわっている現実があるが、滞納が行政課題であることに違いはない。人件費については、今後の人員計画ともかかわって、特に時間外手当の削減にいかに対応していくかが課題であると指摘した。合併の原点を見失うことなく、ますます3町の融合・一体化を図り、京丹波町が発展することを望むものである。

監査委員 人見 亮
監査委員 室田隆一郎

指定管理者制度を導入するための条例、他9条例の制定・改正案が提案され、全議案を可決・承認しました。

公の施設管理を民間事業者やNPO法人にも

「京丹波町の施設の指定管理者の指定の手續きに関する条例」を可決。〔賛成多数〕

「どの施設を指定管理者とするのか。」

町長 当面は「グリーンランドみずほ」「マスタートーズハウスと農園」の2施設を考えています。

問 指定管理者の選考方法は。

町長 現在の管理運営を引き継いでいただきたい。公募ではなく、今回は単独指定での選考を考えています。

大規模テロなどの緊急事態に対応

国民保護法の施行に伴い、京丹波町に国民保護対策本部を設置し、国民の保護のための措置を推進するための2条例を可決。

「京丹波町国民保護対策本部及び緊急事態対策本部条例の制定」

「京丹波町国民保護協議会条例の制定」

問 市町村は具体的に何をするのか。

課長 テロや武力攻撃に対しての通報、避難救助などに関する計画を立て、緊急事態に対応します。

長期継続契約を導入

「京丹波町長期継続契約に関する条例の制定」を可決。〔全員賛成〕

問 具体的内容とメリットは。

課長 電算システムのプロプログラム管理やコピー機などのリース契約を導入し、事務の簡素化を図ります。

開発行為の許可基準面積を5000㎡から1万㎡に改正

「京丹波町の環境保全等に関する条例の一部改正」を可決。〔賛成多数〕

問 改正による効果は。

町長 5000㎡から1万㎡の開発行為に対して指導ができます。1万㎡以上は、府の指導になります。

「京丹波町税条例の一部改正(専決処分)」を承認。

個人住民税率の見直しや定率減税の廃止など、地方税法の改正に伴う条例改正。〔賛成多数〕

問 町民にどのような影響が出るのか。

課長 納税者の負担は基本的には変わらない措置が講じられています。

「京丹波町国民健康保険条例の改正(専決処分)」を承認。

所得税の公的年金等控除の改正に伴い、急激な保険税の負担増を緩和するための条例改正。〔賛成多数〕

町有地の処分

町有栗園5万6580㎡を1億6600万円で民間会社に売却

〔賛成多数〕

問 多くの集落が関わった栗園であるが、地元や集落との協議は。

町長 院内区、曾根区に考え方を説明し課題も明確になっています。今後、課題解決に取り組んでいきます。

問 民間会社への売却で、将来も栗園として残せるのか。

町長 健全な会社運営をされており、他の用地も含め丹波栗の生産に取り組み意向を示されています。

購入契約

町営バス3台を更新

老朽化が激しいバス3台を、車椅子でも乗降できるバスに更新。〔全員賛成〕

- 中型バス2台 3171万円
- 三菱 エアロミディ 小型バス1台 1554万円
- 日野 ポンチョ

問 バスのカラーは。課長 年式の新しい和知のバスに合わせました。

工事請負契約

和知簡易水道統合整備事業関連工事3件を可決

- 集中監視システム工事 7434万円
- 桐田機工株式会社 塩谷ポンプ場・塩谷配水池築造工事 1億2075万円
- 株式会社河野建設 中央浄水場除マンガン施設設置工事 5985万円
- 理水化学株式会社

その他

障害者介護給付費等支給認定審査会の業務を南丹市に事務委託

〔全員賛成〕

「長生園事件」の町長の見解は

私としては見守っていきたくい▼町長



今西 孝司 議員

問 「長生園」での300万円不明金事件は、不当判決が下った。町長にこの問題の見解を聞く。

町長 大阪高裁で民事係争中であり見守りたい。議員の期待に添えるかはわからないが、自分なりに取り組みたいと思っています。

INVASION

問 和知支所に議会機能を移してはどうか。

町長 合併協議会で決定されたことであり再考の余地はありません。

問 町営バスの新路線が発足して1カ月、見直しすべき面も明らかになったのではないかと。

町長 半年間の利用実績を見ながら、利用者や地域のみなさんの思いも聞き、見直しを進めたいと思います。

問 「丹波高原ロードレース」「夏祭り」の補助金が打ち切られ、活力が失われるのではないかと。

町長 ロードレースについては、主催者としては係わりません。地域産物の商標登録、新ブランドの開発に取り組みすべきではないかと。

町長 合併協議会で決定されたことであり再考の余地はありません。

問 町営バスの新路線が発足して1カ月、見直しすべき面も明らかになったのではないかと。

町長 半年間の利用実績を見ながら、利用者や地域のみなさんの思いも聞き、見直しを進めたいと思います。

問 「丹波高原ロードレース」「夏祭り」の補助金が打ち切られ、活力が失われるのではないかと。

町長 ロードレースについては、主催者としては係わりません。地域産物の商標登録、新ブランドの開発に取り組みすべきではないかと。

問 畑川ダムの温泉施設は、木の谷林道沿いにしてはどうか。

町長 そのことも含め検討します。

移送サービスについて

問 移送サービスが変更になり、困っている人が多い、見直すべきではないかと。

町長 交通機関の利用が困難で下肢の不自

情報公開を積極的に

問 情報公開は積極的にするべきではないかと。町長 情報公開専用冊子の発行は難しいが、広報誌などで積極的にします。



町移管が待たれるグリーンハイツ内道路



東 まさ子 議員

バス運行見直しは 検討委員会設置で

最終的には検討委員会を持ち決めたい▶町長

問 新路線を運行して利用実態にも地域性が
出ている。利用者も参
加する検討委員会を設
置して検討を行うべき
である。また、バス停
の時刻表が見にくいと
の声もあるがどうか。
町長 見直しは議会の
意見も聞きながら半年
を目途に整理したい。
精度を高めるため検討
委員会も最終的には持
ちたい。時刻表は、改



2.8haの都市公園用地(須知地内)

良が必要と思っていま
す。
問 都市公園について
公園建設については
は、地元説明はされた
のか。維持管理経費は
いくら見込んでいるの
か。税金の使い方から
も必要な公園か、また
完成してから問題が起
きないよう再検討が必
要と考えるがどうか。

問 高原ロードレース
や旧町のイベント実施
に係わり、関係団体と
の協議はされたのか。
町長 旧町での取り組
みは、行政主導、補助
金などに頼った取り組
みへと変容してきたの
ではないかと思う。今
回は、これらのイベント
事業は一度見直す意味
で補助金交付をやめま
した。
ロードレースは本町
が主催者になって実施
する考えはもっていま
せん。地域のイベント

町長 経費は、トイレ
清掃、芝植栽の手入れ
で、シルバー人材セン
ターに委託すれば年間
100万円と考えてい
ます。また、区民のみ
なさんにも自分たちの
広場として協力をお願
いしたい。須知区の役
員会や区民への説明会
は計画しています。
**補助金打ち切りは
十分な協議を**



元気に駆け出す子どもたち(丹波ひかり小)

は、補助金ありきでは
なく地域としてどう取
り組むかが重要です。
必要に応じて支援した
い。
**守り生かしたい
教育基本法**

てこそ豊かな教育を進
めることができると思
うが見解はどうか。
町長 現行法は、戦後
日本の教育発展の基幹
法として、大きな役割
を果たしたと思うが、
見直しについては一定
の理解はできます。し
かし、十分な論議を尽
くすことも必要なこ
とであり、推移を注意深
く見守っていきます。



山内 武夫 議員

郵便局集配業務 廃止の撤回を

住民サービスは向上すると聞く▶町長



集配業務が廃止予定の松山郵便局

問 郵便集配業務の統廃
合により、松山・梅田
郵便局が無集配局にな
ると聞くが、具体的な
内容はどうか。
郵便局は郵便物の集
配だけでなく、危険箇

所の通報や高齢者家庭
への声かけなど役割は
大きく、サービスの切
り捨ては、行政として
容認できるものでない。
また、今回の集配局
の廃止は、旧船井郡内
では八木と瑞穂のみで
あり、計画の撤回を求
めるべきと思うがどう
か。
町長 全国で約470
0の集配局のうち約1
000局が整理されま
す。本町の場合、丹波
局から松山、梅田、三
ノ宮の郵便局に職員が
出向き、集配を行うと
聞いています。窓口業
務も継承され何ら支障
が出るものではありません。
民間への移行で、集

配業務の合理化が図ら
れ、新しい郵便システ
ムが確立されることか
ら、計画の撤回は京丹
波町の枠内で論じるこ
とはなじまないと考え
ます。
**NPOの自主性を尊
重し、柔軟な対応を**
問 NPOの自主性を
尊重する中で、活動拠
点の提供や施設整備な
ど必要かつ可能な範囲
で協力援助をすべきと
考える。また、移送サ
ービスは対象者や利用
目的、料金などに制限
がある。利用者の実態
に即した制度に見直し
柔軟に対応すべきと考
えるがどうか。
町長 施設整備に対す
る補助は、現状の財政
状況から困難ですが、
介護予防事業などの事
業委託をすることで支
援をしていきます。
また、福祉有償運送
は運営協議会で了解も
得ていますが、今後の

課題として検討してい
きたいと思えます。
**環境に優しいバイオ
ディーゼル燃料の活用を**
問 菜種油が軽油に変
わるエネルギーとして
注目を集めており、学
校給食の使用済み油を
リサイクルし、町民バ
スを走らせているとい
った事例もある。
町営バスにバイオデ
ィゼル燃料の導入を

検討される考えはない
のか。
町長 バイオディー
ゼル燃料の活用は、廃食
用油の回収や回収拠点
の整備も必要になりま
す。また、燃料系統の
故障の可能性や、J I
S規格も定まっていな
いなど、安全運行の観
点から町営バスへの導
入は時期尚早と考えま
す。



事務所も移転し、充実したクローバー・サービス



山西 桂 議員

住民との懇談会のあり方は

テーマを決めて行うのが効果的 ▶ 町長

問 合併に至る過程で「合併に関する説明会」が、今年には町営バスのあり方などについて住民との懇談会が実施された。



町営バス問題(町政)懇談会(和知ふれあいセンター)

町長は、選挙公報のなかで「町民参加による躍動する京丹波町の創造」とうたわれている。懇談会を地方分権時代のにおける「住民参加」の一環として、住民の声を直接聞き取る機会とし、住民に開かれた町政実現のために取り組むべきではないか。

町長 町民との懇談会は広く浅くではなく、テーマを定めて行うのが効果的と考えています。CATV、地域医療

のあり方、住民自治組織、小学校の統廃合などを考えています。本年度はCATVの基本計画が策定できる予定なので、この問題での懇談会を持ちたいと考えています。

情報通信網への取り組みは

問 旧丹波町議会で取り組んだ「新町まちづくり特別委員会の提言」に対する取り組みは、その後どのようなになっているか。私が在籍した班では「情報通信網の一元化を実施するには、最低でも5〜6年の歳月と、概算でも17億円を必要とする」と考えられるため、合併後すみやかに『情報施策プロジェクトチーム』を立ち上げ、府の指導も受けながら諸問題を解決し、全町民が満足する情報通信施策(ケーブルテレビ方式)の統一を図りたい」と

まとめた。この提言に対する見解は。
町長 町民間の情報の格差が考えられるなか、本年度は、CATVの全町展開、高度化における「京丹波有線テレビ高度化における基本計画策定業務」の予算を計上しました。CATVの基本方針

や構想、事業費概算の算出、助成事業の活用による資金計画、将来構想の検討などを策定します。
本年度は基本計画の策定をメインとしていますが、実施計画にも取り組めるよう関係機関と調整を行います。



さまざまな情報を伝える瑞穂ケーブルテレビ



地域の方に見守られて(質美地内)



坂本美智代 議員

病院や診療所のあり方は

地域医療対策審議会 ▶ 町長

問 地域医療対策審議会が設置され、本町の病院や診療所のあり方について検討審議されるが、審議会での重点課題をどこにおいて調査し検討審議されるのか。

幅広く住民の声を聞くべきではないか。また、住民の命と健康を守ることが自治体病院の使命である。地域医療に対する町長の考えはどうか。

また、少子化にともない園児や児童数が減少するなか、保育所や小学校では何人になれば統合の方向と考えているのか。
町長 少子化にともない来年4月より質美、梅田保育所を廃園としたい。一定の児童数を確保することで教育力を最大限に発揮し、健全育成を図ります。

町長 町の財政規模での適正な医療施設のあり方、将来を見据えた運営方法など審議をしていただきます。また、持続可能な医療施設となるよう、最大の努力をしていきたいと思っています。

問 12月議会で給食実施の質問に検討したいとのことでしたが、どう検討されたのか。全町での給食の必要性と実施時期を明らかにすべきではないか。
教育長 今後の生徒数の推移と学校施設の改築改修計画に合わせ総合的に検討します。

中学校給食の実施時期は



最後まで責任をもって

問 最近、野良猫が増えていると聞きます。旧瑞穂町では、こうした野良猫を増やさない対策として「ねこの保護管理指導要綱」をつくり、飼い主は猫の登録申請を行っていたが、合併時に廃止された。

飼い主の管理責任を促すためにも、猫も登録してはどうか。
町長 啓発を通じ飼い主への自覚とモラルを高めることが基本で登録は考えていません。野良猫に対する防衛処置は個々で考えていただきたい。

野良猫対策を



山田 均 議員

開発団地で6000人 増加する根拠は

アンケートの結果から▶町長

問 丹波・瑞穂の水道
統合計画は、16年に計
画変更されている。給
水区域を丹波・瑞穂の
全区域、目標給水人口
を2万2500人から
1万9000人に、一
人1日の平均給水量は
450リットルから555リ
ットルに増えている。いま使
用している水の倍以上
を使うことになり、使
用料も倍以上になる。
また、人口は開発団



一日も早い給水を(未給水団地)

地で6000人も増加
する計画である。しか
し、高齢者保健福祉計
画では、人口を1万2
526人で予測し事業
量が算出されている。
人口が増加しなければ
投入した費用は住民負
担になる。人口増加の
根拠はどこにあるのか。
町長 既存の開発団地
では住宅戸数が増加し、
入居も増えています。
アンケート結果から

6000人の増加を見
込んでいます。京都中
央テクノパーク(工業
団地)はすでに水道分
担金をいただしていま
す。水確保は行政の責
任であり、急務であり
ます。
**支所の役割を
もっと重視すべき**
問 合併で周辺部は取
り残されないかなど不
安の声が多くある。合
併後の再興動で瑞穂支
所では約3割の職員が
減になった。支所は職
員を減らすのではなく、
予算化された事業や修
繕工事などを分担する
など、責任と役割を位
置づけ、支所の役割を
もっと重視すべきであ
る。
町長 行政のスリム化
が必要であり、それが
住民サービスです。支
所は必要最低限度の形
にしていきたいです。



農業使用などへの指導や支援を

町独自の支援策を
問 19年から実施され
る「品目横断的経営安
定化対策」は、大規模
経営(4畝以上)と集
落組織(20畝以上)に
助成を限定するもので、
農政のあり方を根本的
に転換する政策である。
中山間地の当町では、
旧町ごとに取り組んで
いる振興策を基本に支
援を強化すべきである。
町長 町の地域総合振
興計画を樹立し、対象

外となる農家や営農組
織の対策も含め振興策
を考えていきたい。ま
た、ポジティブリスト
制度は、飛散の少ない
農薬使用などの指導や
支援策を検討したい。
非核自治体宣言を
問 平和は町づくりの
基本である。非核自治
体宣言を行うべきでは
ないか。
町長 今後の本町の課
題ととらえていき
ます。



統廃合が検討されている保育施設(質美保育所)



西山 和樹 議員

保育所統廃合と 子育て支援の取り組みは

来春の統合に向けて説明会を開催▶町長

問 瑞穂地区の保育所
統廃合実施時期とその
周知方法について尋ね
る。
町長 実施時期は来春
を予定しており、地元

などで順次説明会を開
催しています。また、
周知方法は、保護者は
もちろん、地域のみな
さん、関係団体役員の
みなさんも含め、てい
ねいに進めます。

幼児の送迎は無料に

問 保育所を統廃合す
るならば、保護者の送
迎時間と経費の問題を
考慮するうえからも、
子育て支援策の一環と
して「町営バスにより
現在の保育所までの間
を無料送迎」すべき必
要があると考えるがど
うか。
町長 保育所統廃合の
説明会でも送迎問題は
大きな課題と捉えてお

り、議員の提案をふま
え、全町に均衡が保て
るような対応を今後十
分に留意しながら考え
ていきます。

幼保一元化新法に ついでに対応は

問 先般幼稚園と保育
所の一元化を可能とす
る「認定こども園」設
置法が成立した。すで
に綾部市の中筋幼稚園
において当該事業が試
験実施されていると聞
くが、これに対する今
後の当町における対応
と運営に対する問題点
を尋ねる。
町長 現状ではわちエ
ンジェルがこれに近い
保育を実践しておりま
すが、法的な背景を含
めて実施している近隣
市町の実態などを調査
して本町対応の参考に
したいと思えます。

子育て支援の具体策は

問 当町が目指す子育
て支援策と、幼稚園を
含む保育所の今後のあ
るべき姿を実現するた
めの町長としての基本
姿勢を尋ねる。
町長 新町まちづくり
計画の少子高齢化対策
の主要施策のうちの一
つに、子育て支援の推
進を上げており、中身

として「保育の充実」
などを推進することを
掲げています。具体策
は今後現状を見ながら
計画していきますが、
子どもの安全と安心な
どを基本として、健全
な児童を育てることに
努めるとともに、将来
を楽しみにできるまち
づくり最大の努力を
していきたいと考えて
います。



統廃合が検討されている保育施設(梅田保育所)

6月定例会の会期中に各常任委員会を開き、関係の各議案について審議しました。

◆京丹波町税条例の一部改正

問 今回の改正で、損害保険料控除はどうなるのか。

答 政令の一部改正によりです。

◆消防団員等公務災害補償条例の一部改正

問 18年12月末までに締結した長期損害保険契約は、従前どおり対象となりますか。

答 消防団員は本業をもちながらの活動であり、補償基礎額がなぜ下がるのか。

◆町有地の処分について

問 売買について附帯条項は。また、地元との協議は行うのか。

答 幹線水路が横断していますが、現状のままの使用を許可していただくよう、仮契約には水路敷きの条項を入れていきます。

◆中型・小型バスの購入契約について

問 バス路線の道路幅員とバスの車幅との関係は考慮されたのか。

答 京都府と連携し対応について検討していきます。



売却処分される町有地(曾根・院内地内)

問 随意契約による契約になっているが。

答 3社に標準仕様を示し見積比較して、特殊使用であるため随意契約としました。

問 小型が中型に比べて高価であるが。

答 ノンストップ仕様車のためです。

大倉谷川(大倉地内)付替え 18年度は395mを整備 産業建設

◆環境保全条例の一部改正

問 今回の改正により1万㎡までの開発は、町の許可になるが、都市計画区域と区域外の違いは。

答 都市計画区域については「都市計画区域における開発の指導」が適用となり、本条例はそれ以外の区域における開発行為が対象となります。

◆一般会計補正予算

問 京野菜こだわり産地支援事業の内容は。

答 紫ずきは京野菜で、特産振興として府に準じて支援しています。基準により共同利用ができる農業団体などに補助します。

◆水道事業会計補正予算

問 開発団地の管路工事は、団地の中で順番があるのか。

答 団地によって現状などがさまざまなので、

◆国民健康保険税条例の一部改正

問 65歳以上の年金控除額が、140万円から120万円になったが、保険税はどれだけ増税になるか。

答 被保険者数は、約8000人で全体で150万円の増加です。7割軽減から5割軽減に変わる方もあり、いづれにしても保険税は上がります。

町有地(栗園)の処分を審議

総務文教

順番を決めるのは難しい。要望や用地、加入分担金などの問題が解決できれば対応し、1億4600万円の工事費を見込んでいます。

◆下水道事業会計補正予算

問 1億2000万円の工事費は、下山処理区処理場の1期工事分か。

答 下山グリーンハイッ分の処理施設増設の実施設計と工事費です。

【請願審査】

問 総事業費と分担金の考え方は。

答 約2億5000万円、分担金は総事業費の20%を予定しています。

児童手当対象年齢を 小学6年生まで引き上げ 福祉厚生

◆一般会計補正予算

問 児童手当の拡充はどう変わったか。

答 対象の上限を3年生までから6年生終了まで引き上げ、親の所得制限も緩和されます。しかし、三位一体改革での、国の負担は三分の二から三分の一に、府・町の負担は六分の一から三分の一となり

◆瑞穂病院事業会計補正予算

問 医師の数は、診療報酬に影響を与えることとはないか。

答 医療法によると充足しており、今の状態で診療報酬が下がることはありません。

問 合併時に嘱託職員

の通勤手当がなくなるなど、勤務条件が低下したが、改善が必要ではないか。

答 嘱託職員の処遇の均衡を図ることは当然です。

問 外来患者の状況はどうか。

答 新しい病院になって、外来患者数が1日180人から188人に増加しました。

問 看護師は充足しているのか。

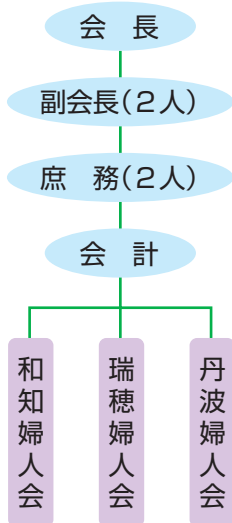
答 看護師19人、臨時看護師6人、看護補助員5人。看護師は45人不足している状況です。充実しないと診療報酬が上がらないので、経営にもかかわる問題です。存続可能な方向で考えていくこと



子育て支援の充実を(丹波ひかり小)

新町まちづくりに一言

京丹波町婦人会組織図



3町の婦人会活動の特色を生かしながら交流を深め、女性のパワーを結集し、町民のみならずから愛され信頼される婦人会として活動することが大切だと思っています。

しかし、現実の問題としては婦人会離れが進んでいます。一人でも多くの方の参加により「京丹波町は私たちの町」とほかれる町にするために、女性の立場としての発言ができる組織として発展するよう願っています。



京丹波町婦人会
会長 小松 重子

婦人会組織の発展を

婦人会は4月15日「京丹波町婦人会設立総会」を開催し、新たな一歩を踏み出しました。旧

閉会中の常任委員会活動

京丹波町議会では、議会の会期中以外でもさまざまな議会活動や委員会活動を行っています。今回は、3月定例会から本定例会までに行った常任委員会の現地踏査状況をお知らせします。

【総務文教常任委員会】

土地開発公社先行取得用地に関する現地踏査を実施。



先行取得用地（橋爪町田内）

【産業建設常任委員会】

堆肥センター及び未給水団地に関する現地踏査を実施。



南部堆肥センター（新田地内）

【福祉厚生常任委員会】

町内の保育施設に関する現地踏査を実施。



わちエンジェル（大倉地内）

編集後記

夜空に大輪の花が咲き乱れる季節となりました。議会では、各旧町の17年度決算・18年度補正予算を審議し可決しました。議会ホームページを開設し2カ月が過ぎ、アクセス件数は、1692件を超えました。今後も、議会の最新ニュースを掲載しますので、ぜひ訪問してください。

また、「新町まちづくりに一言」には、今回まで区長会長、消防団長、婦人会長にご協力いただきました。たいへんお忙しいところ、ありがとうございます。ございました。

これからも、町民みなさまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

(T・K)
〈議会広報特別委員会〉